

滋賀県公安委員会定例会議会議録

第1 日時

令和8年2月18日（水）午後1時30分～午後3時50分

第2 出席者

1 公安委員会

北村委員長、上田委員、高橋委員

2 県警察

池内本部長、荒谷警務部長、山口生活安全部長、竹谷刑事部長、
船越交通部長、田中警備部長、古川首席監察官、中山警察学校長、
吉栖情報通信部長

第3 議事の概要

1 協議事項

なし

2 報告事項

(1) 令和8年1月中における情報公開請求等の状況について

警察から、令和8年1月中における情報公開請求等の状況について書面報告があった。

(2) 令和8年1月末の犯罪情勢について

山口生活安全部長から、令和8年1月末の犯罪情勢について報告があった。その際、高橋委員から「バイト感覚で詐欺等の犯罪に加担するなど、認識の甘さを排除できるよう知恵を絞って地道に啓発を行われたい。」、上田委員から「刑法犯認知件数が増加する一方、検挙件数は増加していることから、県民の安心感を醸成できるような広報活動に努められたい。」、北村委員長から「詐欺の被害が余りにも多く、発生状況等を周知するためにも、引き続き、新聞やSNSなど、様々なメディアの協力を得て、地道に啓発されたい。」旨の発言があった。

(3) 令和8年1月末の交通事故発生状況について

船越交通部長から、令和8年1月末の交通事故発生状況について報告があった。その際、高橋委員から「高齢者が絡む事故の被害や加害について、啓発による抑止も重要であるが、セーフティ・サポートカーが一層普及すれば、発生防止や被害の軽減になると考える。」、上田委員から「引き続き、事故を分析し、重点的な取組を行うとともに、県民一人ひとりの安全意識を高める啓発に努められたい。」、北村委員長から「高齢者は反射神経が鈍くなっていることを自覚できていないこともあり、引き続き、この点の啓発にも努められたい。」旨の発言があった。

第4 個別報告・決裁関係

1 報告事項

- (1) 警察活動の課題等について
警務課から、警察活動の課題等について報告があった。
- (2) 臨床心理士・公認心理師の募集について
警察県民センターから、臨床心理士・公認心理師の募集について報告があった。
- (3) 警察活動の課題等について
監察官室から、警察活動の課題等について報告があった。
- (4) 特定抗争指定暴力団に関する報告について
組織犯罪対策課から、特定抗争指定暴力団に関する報告があった。

2 決裁関係

- (1) 運転免許行政処分について
運転免許課から、運転免許取消対象事案等について、事案の内容並びに意見聴取及び聴聞の結果の報告を受け、協議の結果、13件について行政処分を決定した。
- (2) 公安委員会に対する苦情の申出に係る処理結果について
総務課から、公安委員会に対する苦情の申出に係る処理結果について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。
- (3) 免許の更新処分に係る審査請求の審理経過調書及び裁決について
総務課から、免許の更新処分に係る審査請求の審理経過調書について報告があり、これを了承した。また、裁決について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。
- (4) 犯罪被害者等給付金支給の裁定について
警察県民センターから、犯罪被害者等給付金支給の裁定について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。
- (5) 小型無人機の飛行に関する通報受理について
警備第二課から、小型無人機等の飛行に関する通報受理4件について書面報告があり、これらを了承した。
- (6) 行進及び集団示威運動許可申請取扱状況（1月）について
警備第二課から、行進及び集団示威運動許可申請取扱状況について報告があり、これを了承した。

このページについてのお問合せ

滋賀県警察本部警務部総務課公安委員会補佐室

電話：077-522-1231